



しあわせおっぱい通信



当院には産科、胎児診療科、NICU・GCU（新生児中注治療室）、小児循環器科があります。それぞれの科の医師・看護師・助産師が連携を取りながら、チームで妊娠中～産後まで切れ目のない母乳育児支援を行っています。今回は赤ちゃんが入院となるお母さんの支援にNICU、小児循環器科に入院する可能性があるお母さん・

お父さんに、赤ちゃんが生まれる前に産後のイメージを持ってもらえるよう病棟見学や説明を行っています。また、長期入院が予想される場合などは産科スタッフだけでなくNICU・GCUの担当看護師を決定し妊娠中からお母さん・お父さんの支援を行っています。

●他職種カンファレンス●

医師・助産師/看護師（産科、NICU・GCU、退院調整）・薬剤師・臨床心理士・栄養士などがそれぞれの専門分野を担当し、情報共有し統一した方針で関わるができるよう話し合いを行っています。お母さん・お父さんもチームメンバーの一員です。親として、赤ちゃんの代弁者として、お母さん・お父さん自身が抱える不安や不調、お家の状況（上の子のお世話の支援など）、色々あるけれど話せない、誰に話したらいいのかわからないという方も気軽にスタッフに伝えてみてください。

●外来との連携・会議●

病棟スタッフ、産科外来スタッフで妊婦さんの情報を共有し、入院～産後に備えて話し合いを行っています。

●おっぱいケア●

入院している赤ちゃんにおっぱいを届けられるよう、産後は搾乳のお手伝いをさせていただいています。NICU・GCUに赤ちゃんの哺乳量やおっぱいの練習状況の確認を行っています。お母さんが先に退院となる場合、面会の間隔やお母さんやご家族の生活なども考慮し、相談しながら搾乳の保存方法や届け方をお伝えしています。

産後も切れ目のない支援ができるようおっぱいのケア、トラブル時の対応、育児相談を母乳外来で行っています。

